



6月園だより

2022年5月31日

取手幼稚園

子どもたちはみんないい子です。時々先生のいうことを聞かないところも、お友達に意地悪をしてしまうところも全部含めていい子です。それが本来の子どもの姿だからです。誰もが心の中に持っている「ひがみ」とか「ねたみ」とか意地悪してしまおうという気持ち。それらを持っていない子どもはなんだか不自然な気がします。大人はそれらの気持ちを我慢したり表に出さないようにすることを覚えますが子どもは全身で表現し、その結果、人を傷つけたり、迷惑をかけたりします。けれど人格形成の基礎と言われる乳幼児期にはそれも必要なこと。今、心でいろんな気持ちを体験し、感じてほしいと願います。人を傷つけ、迷惑をかけてしまう、そして、しっかりと叱られる、それも成長の上で大切なことです。乳幼児期の今、「聞き分けの良い子」である必要はないのだと思います。私たち大人がかつてそうだったように。6月も全身で「感じて」たくさん遊びます。

〈園長小林路津子〉

園主題 いっしょに生きていく

年間の主題『つながって～今、わたしを生きる～』

6月のねがい 探してみる めをとめて

〈指導のねらい〉

ばらぐみ	①楽しんで、やってみたいことを色々試してみる ②友だちと遊ぶ中で、相手の気持ちに気付く
すみれぐみ	①異年齢の友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 ②興味関心を持ったことを一人で、また友だちと一緒に、考えたり調べたり大人に聞いたりする。
たんぽぽぐみ	①保育者に見守られている安心感の中、身の回りの事を自分でやろうとする。 ②梅雨期の自然に興味を持ち、見たり触れたりして楽しむ。
ももぐみ	①保育者や友だちのしていることに目をとめ、興味を持つ ②好きな場所、人、ものにかかわろうとする
すずらんぐみ	①保育者や友だちのしている事に目をとめ、興味を持つ。 ②好きな場所、人、ものに関わろうとする。
つぼみぐみ	①さまざまな自然に触れ、親しみ、身体で感じる ②周りの物や人に興味を持ち始める

〈6月の予定〉

1日(水)	英語の日(幼児組) ありんこくらぶ	15日(水)	内科検診(全クラス)
8日(水)	体操の日(幼児組) ありんこくらぶ	17日(金)	歯科検診(全クラス)
9日(木)	尿検査(全クラス)	20日(月)	保育参観(ばらぐみ)
13日(月)	花の日礼拝(幼児組)	21日(火)	保育参観(たんぽぽぐみ)
14日(火)	誕生会(幼児組)	22日(水)	保育参観(すみれぐみ) 体操の日(幼児組)
15日(水)	英語の日(幼児組) ありんこくらぶ	23日(木)	尿検査再提出(もれ者のみ)
		29日(水)	ありんこくらぶ

《花の日礼拝について》

キリスト教の暦では6月の第2日曜日を「花の日」としています。

幼児クラスでは14日(月)に「花の日」を覚えて礼拝をします。

詳細は後日お手紙にてお知らせいたします(保護者様の参加はありません)。

《幼児組保育参観について》ばら組21日・すみれ組22日・たんぽぽ組23日です。

参観は10時からです。密を避けるために保護者様の参加は1名までとさせていただきます。ご理解の程お願いいたします。

*お着替えについて

季節の変わり目です。寒暖差が大きい時期ですのでお着替え袋の中に長袖と半そでをご用意ください。お洋服のサイズが小さくお着替えが大変なことがあるようです。サイズのご確認も併せてお願いします。また汚れ物を持ち帰る為の袋を記名の上ご用意ください。

*虫よけスプレーについて

保育の中でお散歩や畑に行くことがありますが、これからの季節は虫に刺される機会も多くなってきます。虫刺され予防として必要な方は虫よけスプレーをお持ちください。虫よけスプレーは事故防止の為(例えば、自分やお友達の顔にかけてしまったりしないように)園保管とさせていただきますので記名をお願いします。虫よけのリングやシール、シート等は気になって遊びに集中できないことがあるので園での使用は止めていただいております。

今月の聖句

神がまずわたしたちをあいしてくださった

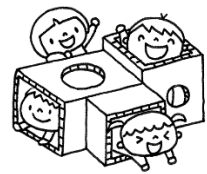
ヨハネによる福音書 14章19節

おたんじょうびおめでとう!

8日	☆☆☆☆☆☆くん	(ばらぐみ)
23日	☆☆☆☆☆☆くん	(たんぽぽぐみ)
25日	☆☆☆☆☆☆ちゃん	(たんぽぽぐみ)
27日	☆☆☆☆ちゃん	(ばらぐみ)
27日	☆☆☆☆☆☆☆☆くん	(ばらぐみ)
28日	☆☆☆☆☆☆ちゃん	(つぼみぐみ)



クラスみにみに通信



《ばらぐみ》

ばら組で育てているてんとう虫が2匹、成虫になりました！1匹は脱皮するのが難しかったようで、片方の羽が折れていました。「かわいそう」「どうしてだろう？」と心配する子もいれば、「おめでとう～！」と喜んでいる子もいました。そのてんとう虫が虫かごから逃げたことがあるのですが、羽が折れている特徴を覚えていたので「あ、あの子だ！」と発見し、優しく手で捕まえてまた虫かごに戻していました（笑）ちなみに発見場所はいつもの場所から少し離れた場所でした。よく気が付いたな～！とびっくりすると共に、飼っていくうちに少しずつ「可愛い」「すき！」の気持ちが芽生えたのかな？と思いました。雨が降った日には傘をさして『雨の日探検』をしました。いつもとはちょっと違うことをして嬉しい子ども達！バケツ一杯にアメンボが捕まえられました！とても盛り上がっていたので、これからもこのような遊びを取り入れたいと思っています。長靴やレインコート、濡れた時に身体を拭くタオルをご用意ください。いつでも遊びだせるように、園保管にしたいと思います。お家で使用する際はお声かけください。

《すみれぐみ》

今のブームは氷鬼です。給食を食べながら「このあと、こおりおにやるひとー」「はーい」と誘い合っって楽しみにする姿が見られます。誰かが「オニはだれにする？」という、違う誰かが「もちろんあきこ先生！」と。（笑）お友達のことを心配して「走らなくても大丈夫だから一緒にやろう」などという声も聞こえ、一つの遊びをみんなで楽しみたいという気持ちの表れに成長を感じます。最近は給食前の時間には、たんぼぼ組さんへ行って給食準備のお手伝いをしてくれます。「次はこれを出すんだよ」などと言いながらお兄さん、お姉さんになり、楽しくお手伝いをしてきています。

6月も、こどもたちの「やりたい」を大切にしながらたくさん遊びます。

《たんぼぼぐみ》

晴れたり雨が降ったりと、天気の違いが多い時期になりました。室内や戸外に関係なく、子どもたちはいきいきとした表情で日々色々な遊びを楽しんでいます。最近では、お友達のお名前も覚え始め、「〇〇くん（ちゃん）おはよう！」「〇〇ちゃん、一緒に〇〇しよ！」など、お互いの名前を呼び合い、生活する姿が増えてきました。お歌や手遊び、リズム遊びを楽しむ姿が見られ、子どもたちの元気な歌声やダンスを見ていると、とてもパワーを貰えます！また、初めての英語の日と体操の日がありました。朝からワクワク・ソワソワしている子どもたち。「何時になったら始まるの？」「もうすぐ始まる？」と楽しみにしている姿が見えました。いざ始まると、緊張している子や、お部屋の隅で様子をうかがう子、元気いっぱい楽しんでいる子など、様子は様々でした。雨の日は、ビニール袋に好きな色のお花紙を入れてお魚を作り、お部屋の中でお魚釣りをして遊んだり、粘土遊びをしたりするのが大好きなようで、集中して遊んでいる姿も見られました。6月はこの時期ならではの自然に触れたり、室内遊びにも工夫を凝らしたり、楽しく過ごしていきたいと思います。

《ももぐみ》

外遊びや、散歩に出かけ戸外でのびのびと身体を動かすことを楽しんでいる子ども達です。最近は大い原っぱの公園につぼみ組、すずらん組と一緒に掛、道中「さんぽ」のうたをみんなで歌いながら歩いたり、ご近所のお庭で飼っている金魚を見せてもらったりするのが決まりのコースになっています。公園では虫探しや赤い実拾い(サクランボと命名しています。笑)そして、もも組みんなでおいかけっこかくれんぼを楽しんでいます。『にげろ〜』しよう』『まてまて』しよう」と、公園に着くと誘ってくれる子ども達。どの子もみんなキラキラの笑顔で、そのはしゃぐ姿を見るとこちらまで笑顔になり、子ども達と一緒に楽しんでいます。雨降りの後、園庭にできた水たまりに牛乳パックの船を作って浮かべました。子ども達は好きなシールを貼って、自分だけの船を作りました。「それ〜」「いってらっしゃい」と手を振ったり、風で船が進むのを不思議そうに眺め何度も浮かべたりしていました。雨の多い季節になりますが、雨ならではの遊びで子ども達と一緒に楽しい時間を過ごしていきたいです。

《すずらんぐみ》

すずらん組での生活も2か月を過ぎようとしています。子ども達はクラスの雰囲気になじんできて笑顔いっぱいです。お天気の良い日は「お散歩に行くよ!!」と声を掛けると表情がパッと明るくなり、近くの公園まで手をつないで歩いたり、カートに乗って、道端に咲いている花を指さして眺めたり、通りかかる猫ちゃん達に「にゃんにゃ〜ん」とネコ後で挨拶をし、笑い合う子ども達です。

広場では、わ〜っとシャボン玉を追いかける姿がとても可愛らしく微笑ましいです。そして様々な発見と楽しみ方ができるお散歩は、大好きな遊びの1つです。生活面では沢山遊びを楽しんだ分、良く食べ、良く眠り、理想的なリズムが整ってきています。寒暖差のある時期なので、衣類の調節、体調面に留意して気を付けながら過ごしていきたいと思います。

《つぼみぐみ》

晴れた日は、近所の公園や公民館等近隣に散歩に行きレジャーシートを敷いてのんびりシャボン玉を眺めたり、ボールを転がして遊んだりして過ごしています。でも、まだあまり慣れていない戸外では、積極的に動くのは躊躇して一か所にとどまって遊んでいます。一方、室内の方が活発になるつぼみ組さん。廊下にあるマグネットボードの玩具を張り付けたり剥がしたり…指先や、手のひらを使って磁力を引き剥がす力は赤ちゃんにとっては結構な指先の運動になります。ポットン穴落としも喜んでいきます。ホールでは、大型積み木の上にマットを掛けて2つの山を作り登って降りて登って降りて…ボールをマットの坂道の上で転がしてみたり、追いかけてたりするのもハイハイで沢山の運動になっています。なんと、ハイハイは赤ちゃんにとっては、サッカー場2個分の運動量になっているそうですよ。指先を使うことも、ハイハイを沢山することも今の時期にとっても大切な事ですね。ピアノや歌を聞いて楽しんだり、ふれあい遊びも沢山したりして心も身体も元気いっぱいに発達していけたらと思います。6月も沢山身体を動かして楽しんできてほしいと思います。

※ Web配信の「園だより」では、個人情報保護の観点から、一部のお名前の表記を伏せ字(☆☆☆☆☆☆)とさせていただきます。